

# 啓蒙家たちエリートと驚異の矮小化：

レオナルド・ダ・ヴィンチ「聖アンナと聖母子」とホラ  
ポッロー『聖刻図像文字』

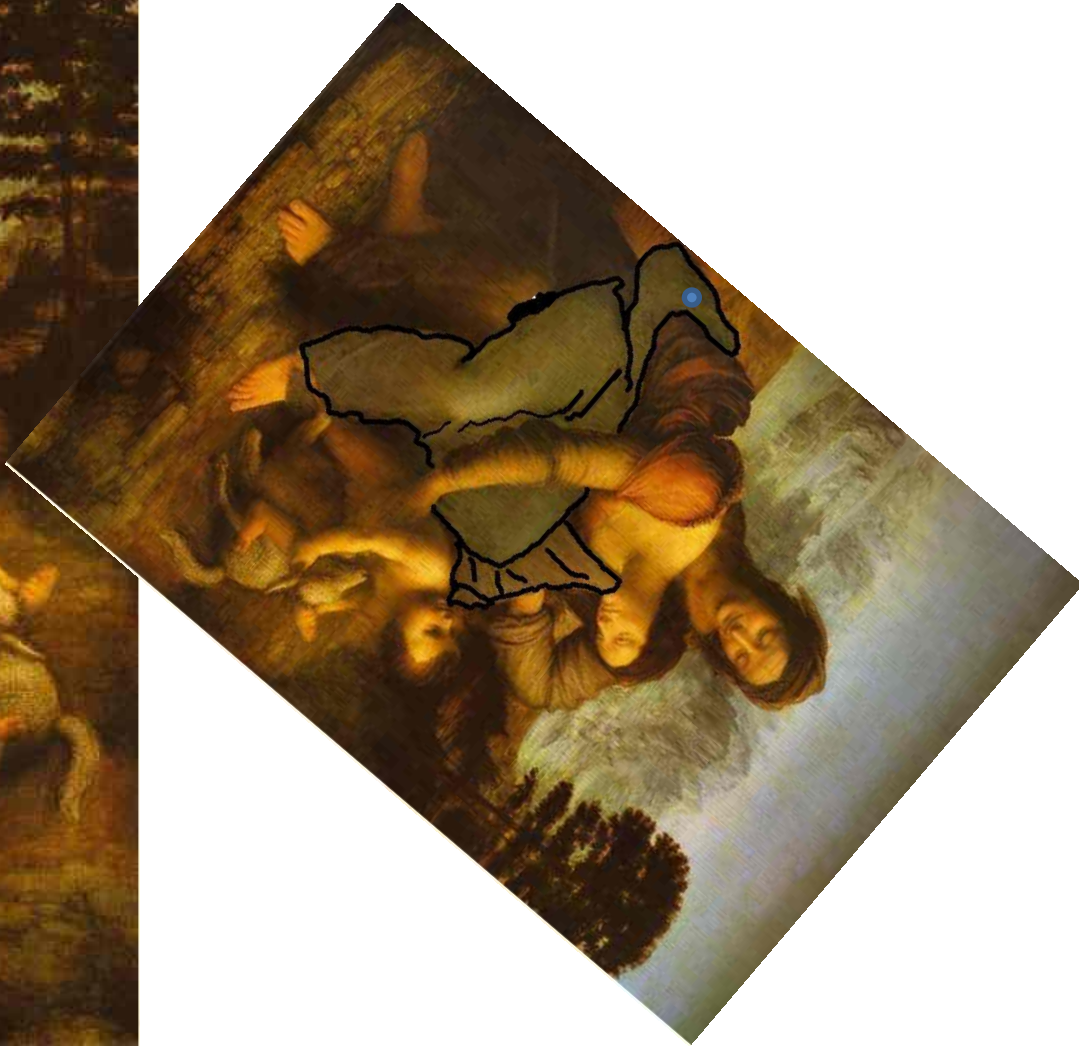
鈴木繁夫



レオナルド・ダ・ヴィンチ  
「聖アンナと聖母子」  
(1500年- 1513年)

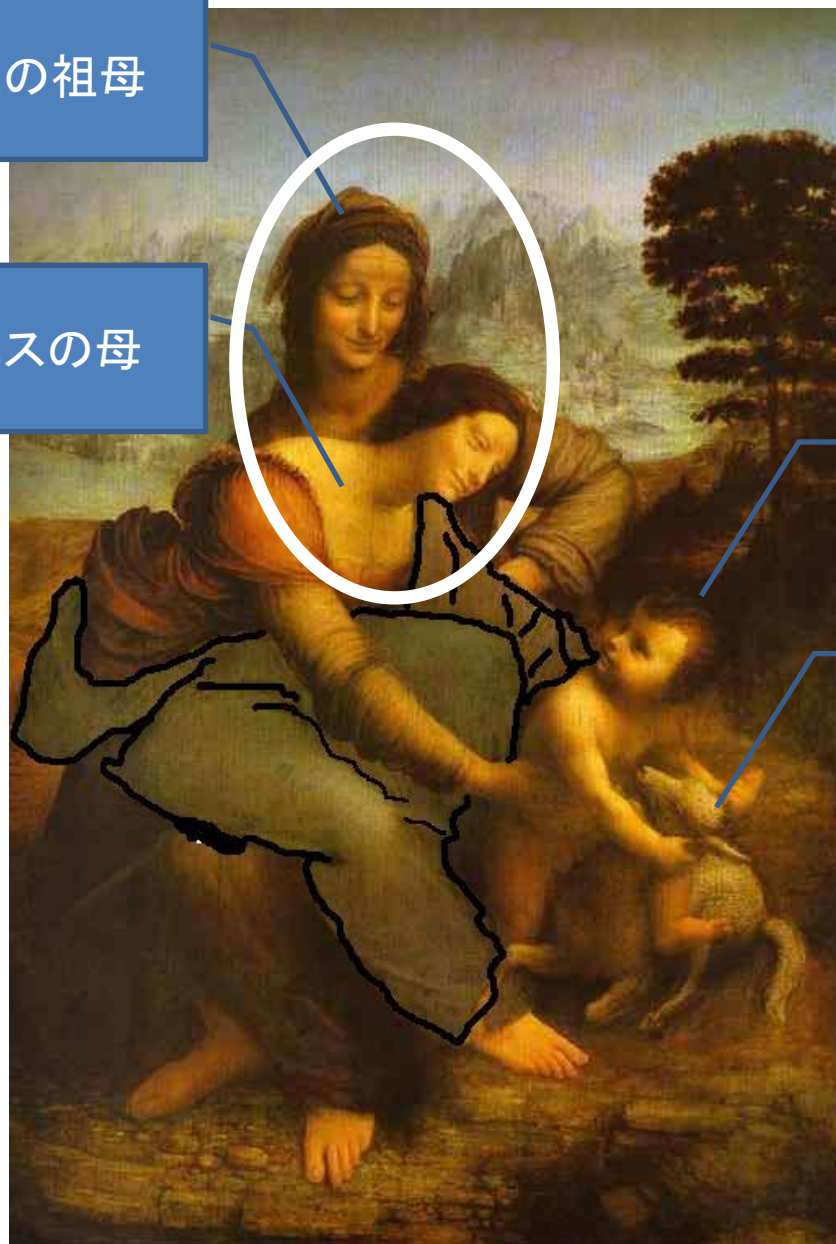


- 安野光雅 「もりのえほん」



聖アンナ: イエスの祖母

聖母マリア: イエスの母



イエス・キリスト

仔羊

# 聖アンナの顔は若い



「レオナルドの図  
以外は、これほど  
よく似た姿は存在  
しない」

(田中英道)

# 祖母と母の下半身が融合



レオナルドは

- 実母と継母を描いた。

カタリーナ

アルビエーラ

↓

ハゲタカはどう  
関係するの  
か？

# イエスとレオナルドの同一視



レオナルド

- 5歳まで実母
- 5歳から継母

イエス

- 処女懐胎
- 父は神

# レオナルドの手記

(アトランティコ手稿186v[紙葉65 v])

- 「このようにハゲタカについて克明に書き記すことは、私に定められた運命のように思われる。というのは、私の幼年期の最初の思い出によれば、私が揺り籠の中にいた時、一羽のハゲタカが私のところに飛んで来て、尾で私の口を開かせ、私の唇の内部を何度もその尾で打ったように思われたからである。」  
(1505年)

# 口唇愛から同性愛



レオナルド＝私生児

- 口唇愛
- 男根を持ったハゲタカ→レオナルドの口に尾を入れる
- レオナルド＝女性→同性愛

# 古代エジプト神と神刻文字



- 神刻文字Mt  
**ハゲタカ**
  - 保護し育む  
母親を表す
- ムト女神
  - 頭に**ハゲタカ**



メスのみしか  
いない

# メスだけによる生殖

- ハゲタカ

「エジプトでは母親をあらわす。なぜかといえ、ハゲタカに雄はいないからである。ではどうやって生まれるのか。秃鷹は生みたくなると、性器を北風に向け、そのまま5日間さらしつづける。この期間、ハゲタカはいっさいに飲まず食わずで、ひたすら子供を産むことを考える。」(ホラポッロー『聖蹟図像文字』)

# 処女懐胎



私生児としての由来  
を消す幻想

- 母親がレオナルドを育てる
- 処女の聖母がイエスを抱く

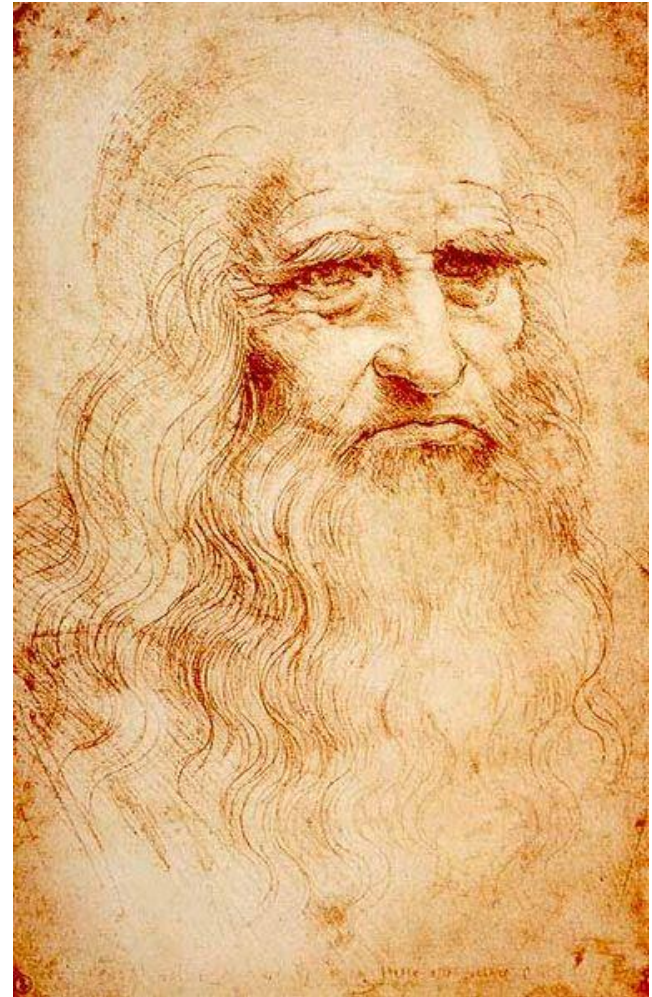
# 同性愛者レオナルド

- 「尾で私の口を開かせ...打った」
- 同性愛者は赤ん坊の時期に、性愛において男性にではなく、女性、それも母親に強度に傾倒→傾倒を抑圧するために
- (1)少年愛傾向
  - 母親:赤ん坊=成人の自分:幼い男子
- (2)未婚傾向
  - 母から愛を失う恐れ→自分は結婚しない

# 無限反復(母子関係の保持)

- 自分はいつまでも子供
  - 作品は未完成
- 弟子はいつまでも子供
  - 出藍の誉れナシ

1452 – 1519



# ハゲワシの出現



# もしも鳥が隠れているなら

1. レオナルドの他の絵にも隠し絵がある。
2. 他の画家にも隠し絵がある。
3. 他の聖母子像にも隠し絵がある。

# ハゲワシ？

- 「このように~~ハゲタカ~~ トビについて克明に書き記すことは、私に定められた運命のように思われる。というのは、私の幼年期の最初の思い出によれば、私が揺り籠の中にいた時、一羽の~~ハゲタカ~~ トビが私のところに飛んで来て、尾で私の口を開かせ、私の唇の内部を何度もその尾で打ったように思われたからである。」(1505年)
- ドミートリイ・セルゲーエヴィチ・メレシコーフスキ『レオナルド・ダ・ヴィンチー神々の復活』のドイツ語訳をフロイトは利用。原典からの誤訳。

# 韜晦趣味

- 表面から隠れた意味を探し出すことへの喜び
  - ◆ 語呂合わせ
  - ◆ 日常の出来事
  - ◆ 古代の神秘的叡智 → 古代への憧憬



# 韜晦趣味

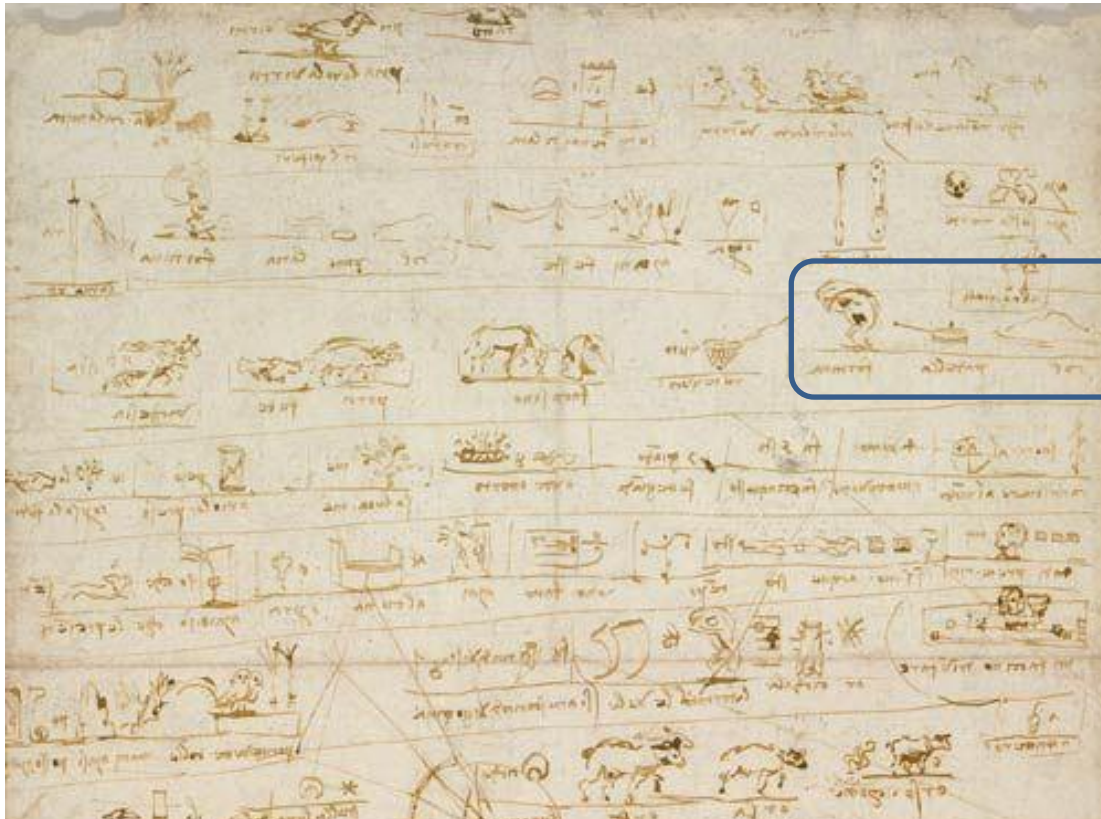
Hill (*colle*)

Frying pan (*padella*)

Fortune

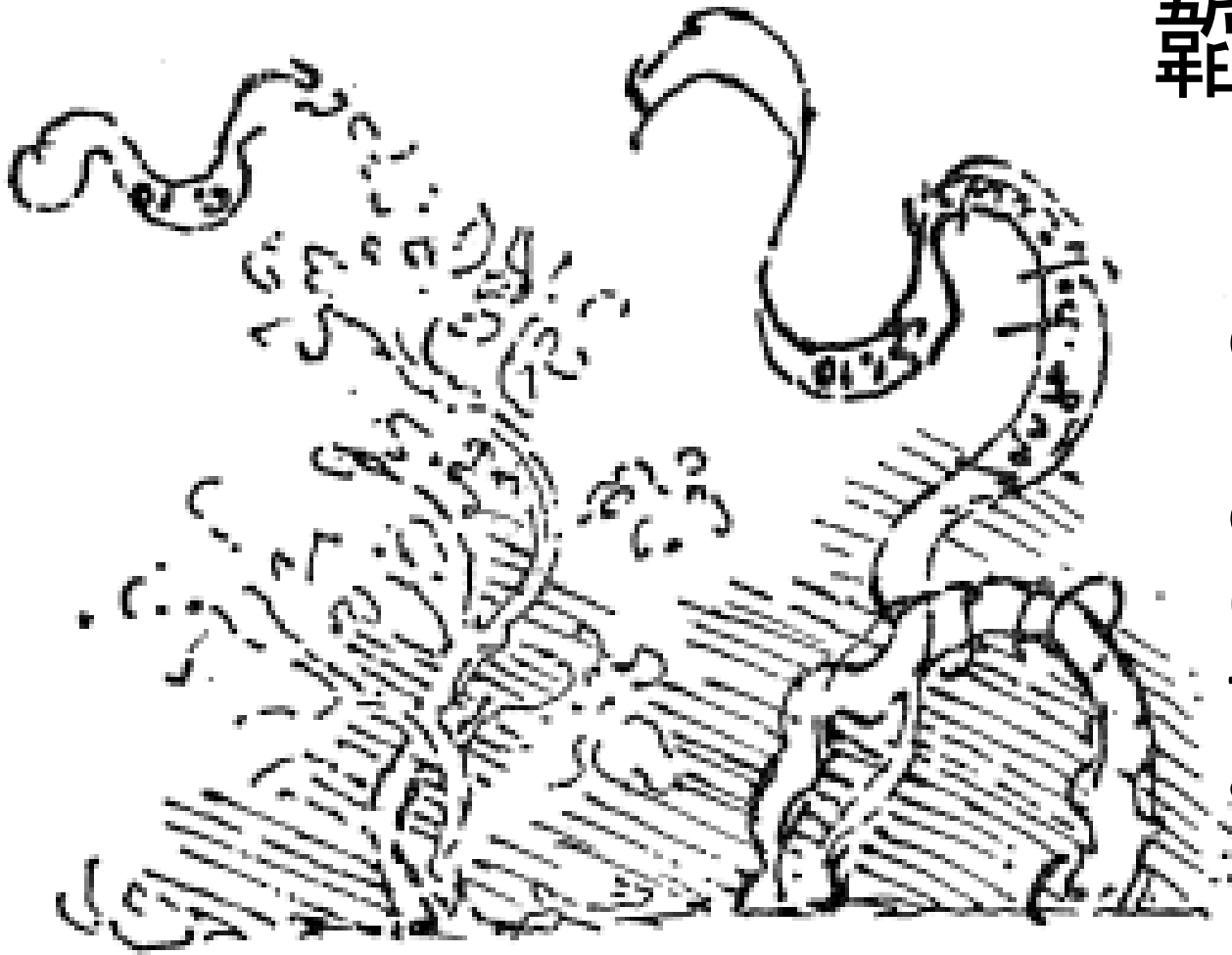
*col padella fortuna*  
(*colpa della fortuna*)

運命の一撃



# 韜晦趣味

quando  
peserai che io.  
e io  
(When you  
think that I...  
and I...)



012 · 61:30 100:100 4P AND

# 古代憧憬：ホラポッロー『聖蹟図像文字』

- クルストフォーロ・ブンデリモンティ(Cristoforo Bundelimonti)
- 『ギリシア島紀』(1420)

アンドロス島

↓

ホラポッロー

写本

フィレンツェへ

- 1419年





ἴσ. συναγ  
μένους.  
συναγ--  
μένοι.

γ'. Τί δύο πόδες\* συναγόμενος  
κὺ βεβηκότας.

Δύο πόδες\* συναγόμενοι κὺ βεβηκότες,  
δρόμον ἡλίου πρὸς ἐν ταῖς χειμεριαῖς

二足有り立つの  
は、

- 冬至の太陽の  
進路



δ'. Τί ἀνδρῶπι καρδίαν φάρυγγος  
ἤρτιμένω.

Ἀνδρῶπι καρδία φάρυγγος ἤρτιμέ-

喉から下がる  
心臓は、  
• 善良な男の  
口

[Hori Apollinis selecta hieroglyphica. Imagines vero cum priuilegio](#)  
(1599)



ハゲタカは視覚を表す。他のどの動物よりも、視覚がすぐれているからだ。太陽が昇ってから沈むまで、ハゲタカは太陽を見つめ続ける。

- Paris: Kerver 1543 (first French translation, and first illustrated edition)

# <エンブレム>



● 図絵

● 解説  
 二足有り立つのは、  
 • 冬至の太陽の進路

ισ.συνηγ  
 μένεις.  
 συναηγ--  
 μένοι.

γ'. Τί δύο πόδες\* συναηγόμενες  
 κὺ βεβηκότας.

Δύο πόδες\* συναηγόμενοι κὺ βεβηκότες,  
 δρόμον ἡλίου πλεῖ ἐν ταῖς χειμεριαῖς

# エンブレムの創始者：アルチャート



ローマ法学者



1492 – 1550



- 「このサトゥルヌス祭期間に著名なアンブロジー・ヴィスコンティ様に命ぜられて、エピグラムの小さな本を一冊作りました。その表題は『エンブレーマタ』です。... ..これにならえば、画家、金細工師、鋳物師などは、**アルドスの錨**、フローベンの鳩... ..などの、いわゆる記章を意匠することができます。」(1522年)



A L

D V S



- ローマ皇帝ティトゥス (79年)

Princeps subditorum incolumitatem

procurans.

EMBLEMA CXLIII.



- アルチャート  
『エンブレム集』  
(1618年)  
(初版1531年)

# 臣下の安全を配慮する君主

ティーターンの兄弟たち[風]が、海を荒らすたびごとに、  
投げた錨が、哀れな船人たちを助ける。

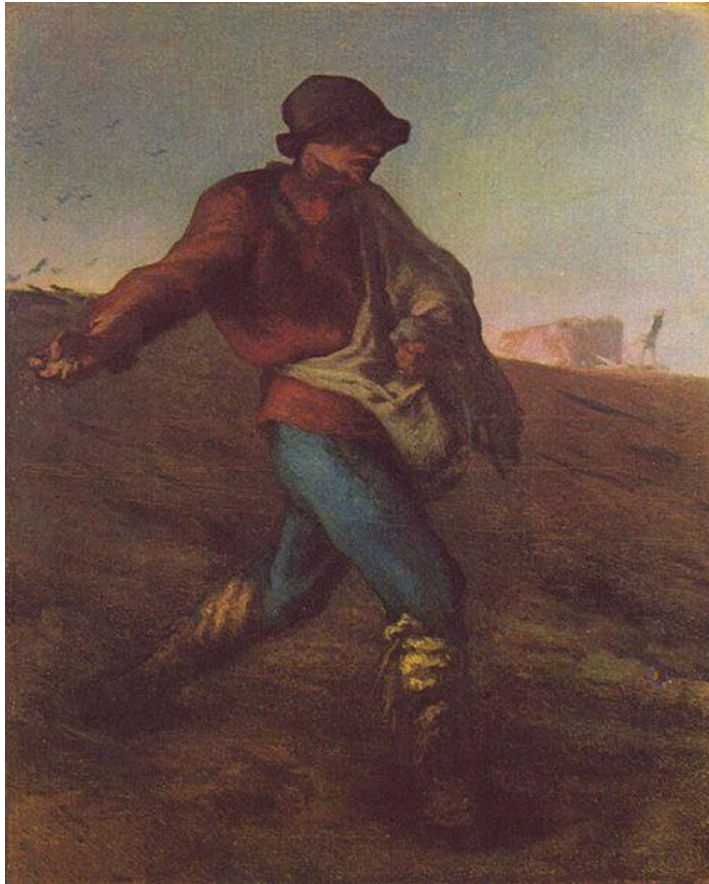
この錨を、人間との関係において忠実なイルカが、抱きしめる。

錨が海底の一番深いところにより安全にささるようにと。

船人にとっての錨であるものと、自分自身が臣民になりうるよう  
に

銘記している王が、この象徴図絵を身につけることは、なんと  
ふさわしいことか。

# 古代憧憬から意味の拡散



ミレー「種まく人」(1850年)



高村光太郎(1933年)



# 「聖アンナと聖母子」の同時代説明

「《彼(レオナルド)はフィレンツェに来て以来、唯一つの素描画稿を作ったのみです。そこには母の腕よりほとんど出るくらいにして、一匹の小羊を捉え、押さえつけているように見える一歳くらいの幼児キリストが描かれています。聖母はほとんど聖アンナの膝に上って、受難を意味する小羊(犠牲となる動物)から引き離すために幼児を抱きとろうとしています。聖アンナは、いくぶん座より身を起こして、(逆に)子を小羊から引き離さぬよう娘を抑えているかのようです。その姿は、たぶんキリストの受難を妨げないように望む教会を表わすつもりのものでしょう。そしてこれらの人物は自然大で描かれています。小さな画稿のなかにおさまっています。というのはすべて坐っていたり体を曲げたりしており、順次左手に向かっていくぶんかずつ前方へ重なるように位置しているからです。」

一五〇一年四月二日のフラ・ピエトロ・ダ・ノヴェルラーラの、イザベラ・デステ宛の手紙

# 「小児期の性探求」

- 「赤ん坊はどこからくるのか、父親は赤ん坊が生まれることとどう関係しているのか」
  - 尾＝ペニス＝男性
  - 禿鷲＝女性＝  
ムート両性具有神
- ↓
- 幼児が原初にいたく  
幻想が創造したもの





フェルメール  
「ワインを飲む  
女性と男性」  
1658年

# 絵画の二層

- 事実の層

- 【人間】

- 女性:

- ワインをグラスで飲む
      - 座っている
      - 赤い服を着ている
      - 白いかぶり物をつける

- 男性:

- ワインを白色ジョッキで注ぐ
      - 立っている。
      - ねずみ色マントを羽織る
      - 黒色の大きな帽子

- 【部屋】

- 時: 昼      • 時間: 長時間経過

- 調度品:

- 四人がけテーブルとイス      • 色柄タイル床      • 無柄壁
    - 透明・色つきガラス窓      • 壁掛絵

# 絵画の二層

- 自然的意味の層

- 【人間】

- 女性と男性の関係は？

- グラスでのワイン、ジョッキは高級か低級か？
      - <立つー座る>の対照は優越？
      - 赤服・白いかぶり物を着るのは誰？
      - ねずみ色マント・黒色の大きな帽を羽織るのは誰？

- 【部屋】

- 家庭の一室？
  - 時：昼      • 時間：長時間経過
  - 調度品は高級か？
    - 四人がけテーブルとイス      • 色柄タイル床      • 無柄壁
    - 透明・色つきガラス窓      • 壁掛絵

# 絵画の二層

- 伝統的意味の層

- 【人間】

- 女性と男性の関係は？ 恋人同士

- ワイン: 快樂
      - <立つー座る>の対照は優越・支配
      - 赤服: 愛の象徴。白いかぶり物: 清純の象徴
      - ねずみ色マント: 隠匿 黒色帽: 市民

- 【部屋】

- 家庭の一室？

- 時: 昼      • 時間: 長時間経過

- 調度品は高級か？

- 四人がけテーブルとイス
    - 透明・色つきガラス窓

- 色柄タイル床
    - 壁掛絵

- 無柄壁